

# アルファジャパン美容専門学校

## 学校自己評価報告書 (令和2年度)

# 目次

## 1. 教育理念・目標

- 学校の理念・目的・育成人材像は定められているか
- 学校における職業教育の特徴は何か
- 社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか
- 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが、学生・保護者に周知されているか

## 2. 学校運営

- 目的に沿った運営方針が策定されているか
- 運営方針に沿った事業計画が策定されているか
- 運営組織や意思決定機能は、規則などにおいて明確化されているか
- 人事・給与に関する組織整備など、意思決定システムは整備されているか
- 教育活動などに関する情報公開が適切になされているか

## 3. 教育活動

- 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方策などが作成されているか
- 教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえて、学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- 学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか
- 美容業界の連携によりカリキュラムの作成・見直しなどが実施されているか
- 美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか
- 授業評価の実施・評価体制はあるか
- 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか
- 成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か
- 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での位置づけはなされているか
- 人材育成目標の達成に向け、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や、教員の指導力の育成などの向上のための取り組みが行われているか
- 職員の能力開発のための研修は行われているか

## 4. 学習成果

- 就職率の向上はなされているか
- 美容師資格の取得はなされているか
- その他美容関連の資格取得はなされているか
- 退学率の低減が図られているか
- 卒業生・在校生の社会的な活躍・評価を把握しているか
- 卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか

## 5. 学生支援

- 進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- 学生相談に関する体制は整備されているか
- 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- 学生の健康管理の支援体制は整備されているか
- 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 学生の生活環境への支援体制はあるか
- 保護者と適切に連携しているか
- 卒業への支援体制はあるか
- 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
- 高校との連携による教育・職業教育の取り組みが行われているか

## 6. 教育環境

- 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか
- 学校外の実務実習・インターンシップの体制は整備されているか
- 海外研修などの実施の体制は整備されているか
- 防災に対する体制は整備されているか

## 7. 学生募集

- 学生募集活動は適正に行われているか
- 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- 学費は妥当なものとなっているか

## 8. 財務

- 中長期的に学校の財務基盤は安定しているか
- 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 財務に関する会計監査は適正に行われているか

- 財務情報公開の体制整備はできているか

## 9. 法令などの遵守

- 法令・専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか
- 個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか
- 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 自己評価を公開しているか

## 10. 社会貢献・地域貢献

- 学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか
- 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか
- 地域に対する公開講座・教育訓練の受託などが積極的に行われているか

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地		
学校法人本田学園 アルファジャパン 美容専門学校	平成18年3月17日	本田 宗一郎	〒670-0921 兵庫県姫路市綿町148番地 (電話) 079-282-8282		
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地		
学校法人 本田学園	平成18年3月17日	本田 順子	〒670-0921 兵庫県姫路市綿町148番地 (電話) 079-282-8282		
目的	サロン関係機関との連携のもと、就職先では即戦力につながる能力を育成し、教育水準の維持向上のための職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的とする。				
課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了 に必要な総授 業時数又は総 単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
衛生課程	美容科	2年(昼)	2163単位時間 (又は単位)	平成20年3月12 日	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技
	678単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	0単位時間 (又は単位)	870単位時間 (又は単位)	663単位時間 (又は単位)
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160人	88人	10人	11人	21人	
生涯学習環境の整備に関する 特記事項 (任意記載)		美容科通信課程の設置をしています			

## アルファジャパン美容専門学校教員一覧表

学校名	学校法人本田学園 アルファジャパン美容専門学校		所在地	〒670-0921 兵庫県姫路市綿町148番地 TEL： 079-282-8282 FAX： 079-282-9292	
職名	担当教科	氏名	職名	担当教科	氏名
理事長	美容文化論 美容実習 美容技術理論 美容総合技術	本田 順子	教員	文化論	森口 毅
校長	衛生管理 美容実習 美容技術理論 美容保健 美容文化論 運営管理 関係法規・制度 美容総合技術 資質表現	本田 宗一郎	教員	関係法規	古寺 敏秀
教頭	美容実習 美容技術理論 衛生管理 運営管理 化粧品化学 美容保健 美容総合技術 まつ毛エクステ 介護	安東 達也	教員	美容実習 美容技術理論 美容総合技術	赤崎 嘉彦
教員	美容実習 美容技術理論 美容保健 美容総合技術 まつ毛エクステ 介護	西野 朝子	教員	化粧品化学	門野 武夫
教員	資質表現	本田 久美	教員	運営管理	飯塚 敬

教員	運営管理	菅原 麻里奈	教員	文化論	道下 崇生
教員	美容実習 美容技術理論 美容総合技術	田中 千視	教員	化粧品化学	天野 智博
教員	美容実習 美容技術理論 文化論 美容総合技術 介護	井植 勉	教員	衛生管理 美容保健	中尾 詩織
教員	美容総合技術 まつ毛エクステ 介護	岩崎 久美子	教員	美容総合技術	近藤 亜紀
教員	美容総合技術	津田 淳子	教員	美容総合技術	中野 玲子
事務局		後藤 純二	教員	資質表現	桃井 活果
事務局		乗船 淳子			
事務局		北村 哲哉			
事務局		田代 千裕			

## 1. 教育理念・目標

### 評価

評価項目	採点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
学校における職業教育の特色は何か	3
社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

### 現状・課題と改善点

- ・ 企業と密接に連携をしていく必要がある。
- ・ 企業やメーカーに年数回、授業していただく。

## 2. 学校運営

### 評価

評価項目	採点
目的に沿った運営方針が策定されているか	3
事業計画が策定されているか	4
運営組織や意思決定機能は、規則などにおいて明確化されているか	3
人事・給与に関する組織整備など、意思決定システムは整備されているか	3
教育活動などに関する情報公開が適切になされているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

### 現状・課題と改善点

- ・ 適正である。



### 3. 教育活動

#### 評価

評価項目	採点
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方策などが作成されているか	4
教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえて、学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか	4
美容業界の連携によりカリキュラムの作成・見直しなどが実施されているか	3
美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけされているか	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か	4
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での位置づけはなされているか	4
人材育成目標の達成に向け、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や、教員の指導力の育成などの向上のための取り組みが行われているか	3
職員の能力開発のための研修は行われているか	3

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

#### 現状・課題と改善点

- ・ 新しい物を取り入れていく必要がある。
- ・ 分野に特化した研修を増やす必要がある。

## 4. 学習成果

### 評価

評価項目	採点
就職率の向上はなされているか	4
美容師資格の取得はなされているか	4
その他美容関連の資格取得はなされているか	4
退学率の低減が図られているか	3
卒業生・在校生の社会的な活躍・評価を把握しているか	4
卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

年度		入学者数		退学者数		卒業生数		就職者数	
			計		計		計		計
平成 31 年度生	男	6名	43名	0名	5名	6名	38名	6名	31名
	女	37名		5名		32名		25名	
令和 2 年度生	男	5名	45名	1名	8名	名	名	名	名
	女	40名		7名		名		名	

※27年度生については平成 27 年 10 月 1 日時点

### ■本校における美容師国家試験合格率（昼間生）

年度	合格率
平成 31 年度生	96.7%

■ 美容師国家資格取得以外でも各種検定の取得を積極的に奨励している

**【ケサランパサラン検定結果】**

令和2年度 総合結果

受験級	合格	不合格	失格	欠席	受験者数	合格率
	10人	0人	0人	0人	10人	100%

**【JMAメイク検定結果】**

令和2年度 総合結果

受験級	合格	不合格	失格	欠席	受験者数	合格率
3級	12人	0人	0人	0人	12人	100%
2級	11人	0人	0人	0人	11人	100%
1級	9人	0人	0人	0人	10人	90%

**【メイクアップシニアアドバイザー検定結果】**

受験級	合格	不合格	失格	欠席	受験者数	合格率
	7人	0人	0人	0人	7人	100%

**【JNA日本ネイリスト技能検定結果】**

令和2年度 総合結果

受験級	合格	不合格	失格	欠席	受験者数	合格率
3級	8人	0人	0人	0人	8人	100%
2級	6人	2人	0人	0人	8人	75%
1級	人	人	人	人	0人	

**【認定フェイシャル・ボディエステティシャン検定結果】**

令和2年度 総合結果

受験級	合格	不合格	失格	欠席	受験者数	合格率
	11人	0人	0人	0人	11人	100%

**【認定エステティシャン検定結果】**

令和2年度 総合結果

受験級	合格	不合格	失格	欠席	受験者数	合格率
	3人	0人	0人	0人	3人	100%

### 【アロマセラピー検定結果】

令和2年度 総合結果

受験級	合格	不合格	失格	欠席	受験者数	合格率
2級	13人	1人	0人	0人	14人	92%
1級	2人	1人	0人	0人	3人	66%

### 【ABE まつ毛エクステンションアシスタントディレクター検定結果】

令和2年度 総合結果

受験級	合格	不合格	失格	欠席	受験者数	合格率
	29人	8人	0人	0人	37人	78%

### 【ETON CROP Academy カット講習結果】

令和2年度 総合結果

受験級	合格	不合格	失格	欠席	受験者数	合格率
	17人	0人	0人	0人	17人	100%

### 【日本理美容福祉協会 准福祉美容士講習結果】

令和2年度 総合結果

受験級	合格	不合格	失格	欠席	受験者数	合格率
	36人	1人	0人	0人	37人	97%

### ■ 通信生の状況

年度		入学者数		退学者数		卒業者数	
			計		計		計
平成29年度生 (17期生)	男	9名	40名	1名	3名	8名	37名
	女	31名		2名		29名	
平成30年度生 (18期生)	男	6名	39名	0名	0名	—	—
	女	33名		0名		—	
平成31年度生 (19期生)	男	11名	39名	0名	0名	—	—
	女	28名		0名		—	
令和2年度生 (20期生)	男	4名	53名	0名	0名	—	—
	女	49名		0名		—	

■本校における美容師国家試験合格率（通信生）

年度	合格率
平成 29 年度生 (17 期生)	85.7%

現状・課題と改善点

- ・ コロナ感染症の影響で就職活動に苦戦した学生が多かった。

## 5. 学生支援

評価

評価項目	採点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理の支援体制は整備されているか	3
課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
学生の生活環境への支援体制はあるか	4
保護者と適切に連携しているか	4
卒業への支援体制はあるか	4
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
高校との連携による教育・職業教育の取り組みが行われているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

現状・課題と改善点

- ・ コロナ感染症予防対策で窓やドアを開けているので、学校が寒すぎる。
- ・ 欠席が多い場合など、保護者の方に連絡し、学校生活の様子などを伝達できている。

## 6. 教育環境

### 評価

評価項目	採点
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3
海外研修などの実施の体制は整備されているか	3
防災に対する体制は整備されているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

### 現状・課題と改善点

- ・ 設備については、モニターが設置されたため、改善。
- ・ 今後も防災訓練を定期的に行う。

## 7. 学生募集

### 評価

評価項目	採点
学生募集活動は適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
学費は妥当なものとなっているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

### 現状・課題と改善点

- ・ コロナ感染症予防対策で、座席間隔を開けているため、通常よりも狭く感じる。
- ・ 今後も引き続き学費を数年に一度検討する。

## 8. 財務

### 評価

評価項目	採点
中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務に関する会計監査は適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

### 現状・課題と改善点

- ・ 適正である。

## 9. 法令などの遵守

### 評価

評価項目	採点
法令・専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか	4
個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

### 現状・課題と改善点

- ・ 遵守している。

## 10. 社会貢献・地域貢献

### 評価

評価項目	採点
学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか	3
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3

※採点基準： 適切— 4 ・ ほぼ適切— 3 ・ やや不適切— 2 ・ 不適切— 1

### 現状・課題と改善点

- ・ 今年においては、新型コロナウイルス感染症の影響でボランティア活動を抑えている。